

時刊新聞

電子版

第 61 回日本 SF 大会 SF61 Sci-con2023

2023/8/6+14 14:30 時号 (通巻 4 号)

構成: いそむら忘久

編集/発行: 時刊新聞社公園緑地協会

Tw>#jikansinbun / Bl>http://jikan.i8o.xyz

おぼろげ絵画教室

パネラー8名、参加者40数名の大所帯での開催となりました。3つのヒントでアニメのキャラとかをみんなで描く企画です。今年の出題・回答・優秀作については本家の時刊新聞にゆずります。縮刷版もぼちぼち出る頃だと思いますので。



ロボットパネル

パネラーへの質問とその回答がかなり面白かったです。

「宇宙開発にロボットを活用できるのでは?」という質問には「ロボットの世話係として博士号持ちの技術者を3名は一緒に打ち上げる必要があるので現実的ではないです」とのこと。

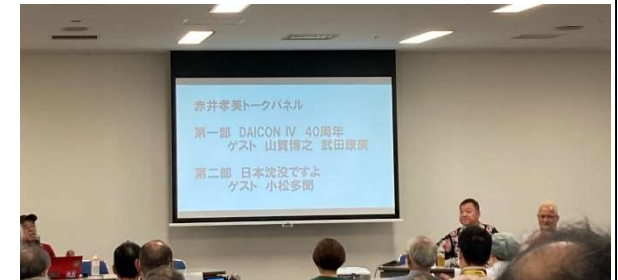
「自身の生活に関係するところまで進出してきた技術はもはやノンフィクションだけど、火星とか生活に関係しないところで展開している技術はまだフィクション」という考え方もなるほどな、と思いました。



DAICON4/日本沈没

赤井孝美さんが司会で、前半は武田さん・山賀さんとのDAICON3,4時代の思い出話。殆どのは「詳しくはアオイホノオを読んでね」に収束するもののなんだかんだで人気が高く、2日目1コマ目の企画ながら大勢集まっていました。

後半はココ松さんこと小松多聞さんと赤井さんによる日本沈没のお話。現金なもので前半終わると何人かは別の企画へ移動していくし、正直話の出だし部分は面白くなかったのですが、小野寺も田所博士もわだつみも全員美少女化する馬鹿話だと分かった辺りで明らかに流れが変わりました。移動しなくて良かった。



宇宙開発パネル

今回、裏ですごい科学やってたので園山さんの単独企画になってました。トラブル続きのJAXAと某中古車販売店を例にとりつつ心配したりロシアの月探査計画再開の話なども。

閉会式

シロの暗黒星雲賞四冠王は残念ながら達成ならず。しかし、コスチューム部門・企画部門で二冠をとり、残るゲスト部門・自由部門でも次点だったとのことで、もはや見なし四冠王の勢いでした。

